



現評ニュース

自治労都本部現業評議会

2025年9月2日発行

2025年度・第4号

発行責任者・議長 赤池智範

あきらめることなく すべての課題解決にむけ取り組もう

2026年度第1回全国幹事会 2026-2027年度現業評議会総会



第99回自治労大会の事前会議として位置付けられる現業評議会総会が、8月24日、とちぎ健康の森で開催された。前日には2026年度第1回全国幹事会（自治労現評としてはここが1年の起点）も行われ、向こう2年間の方針が確認された。

総会は全国から総勢312人が結集し、経過報告・活動方針等に対して様々な意見があがった。東京都本部からは渡辺副議長（東京清掃労組）が発言し、東京における実態と再直営化に向けた決意を述べた。

役員体制については、長きにわたり自治労現評を支えてきた笹川常任幹事（関東甲選出）が退任し、井口神奈川県本部現業評議会議長が新たに選出された。萩原常任幹事（本部担い手枠）は継続となった。現業局長候補（現業評議会事務局長）には大阪府本部の西岡さんが選出された。（自治労大会で圧倒的な信任を受けた。）

総会にて全国の課題が共有され、2年間の運動方針が確認されました。「新規採用」「再公営化」を基軸に、現業のあらゆる課題解決に向け、すべての取り組みに結集しよう！

吉村前現業局長



西岡新現業局長



新体制のもと団結してがんばろう！



発言する渡辺副議長



全国から現業の仲間が結集

西岡局長はこんな方...

単組：大阪府本部 大阪市従業員労働組合 環境事業支部

職種：清掃（収集・運搬業務）

直近の役職：大阪市従で調査部長（勤務労働条件の交渉担当）